

## ご意見の内容及びご意見に対するご回答

意見提出元：住友電気工業株式会社、ゼネラル・エレクトリック・インターナショナル・インク デジタルエナジー、Aclara Technologies LLC.、  
GE富士電機メーター株式会社

No	該当箇所	ご意見の内容	ご回答
1	通信方式全般	<p>&lt;意見内容&gt;</p> <p>スマートメーター用の通信方式(Aルート)として、TWACSのご採用を提案致します。 宅内通信機能(Bルート)として、G3-PLC のご採用を提案致します。</p> <p>&lt;理由&gt;</p> <p>TWACSは、従来のPLCの概念を覆す通信方式で、柱上変圧器を越えた通信が安定的に可能なため、1集約装置あたり数万台のスマートメーターが収納可能です。このため、従来のPLCのメリットに加え、収容効率を大幅に高められることによる投資コストの抑制が可能です。</p> <p>適用ターゲットとして、TWACSは光のバックボーンの心配が不要なこと、長距離伝送が可能なことおよび需要密度の影響が少ないことから、国道16号線の外の市街地から郊外、山間地にかけて適すと考えます。</p> <p>G3-PLC は、スマートグリッド用低周波 PLC の標準規格に準拠しており、宅内 HEMS 間の通信を確実に行うことが可能です。世界的動向に合わせた IP 通信に対応しており、ECHONET Lite 対応が可能であり、また複数ベンダー化によるチップの安定供給の確保と低コスト化が可能です。</p> <p>詳細は別紙をご参照下さい。</p>	<p>いただいたご意見については今後の通信方式選定時の参考にさせていただきます。通信方式の選定においては、コスト、技術の優位性、今後の普及や長期利用の見込み等の見極めが重要となるため、確立された標準規格の採用を原則として、今後、RFP と技術実証により詳細に評価する予定です。</p> <p>なお、PLC 方式については、既存配電設備への影響の有無等を含め検討していきたいと考えております。</p> <p>また、スマートメーターと HEMS との情報連携(Bルート)については、「スマートハウス標準化検討会中間取りまとめ」(平成24年2月24日)の結果にしたがって、IP および ECHONET-Lite を実装することとします。また、伝送メディアの通信仕様については、いただいたご意見も参考にしながら、当社も参画する「スマートハウス・ビル標準・事業促進検討会(事務局:経済産業省)」</p>

			等において提言を行うとともに、当該検討会等での議論を踏まえて仕様を策定し、実装することとします。
--	--	--	--